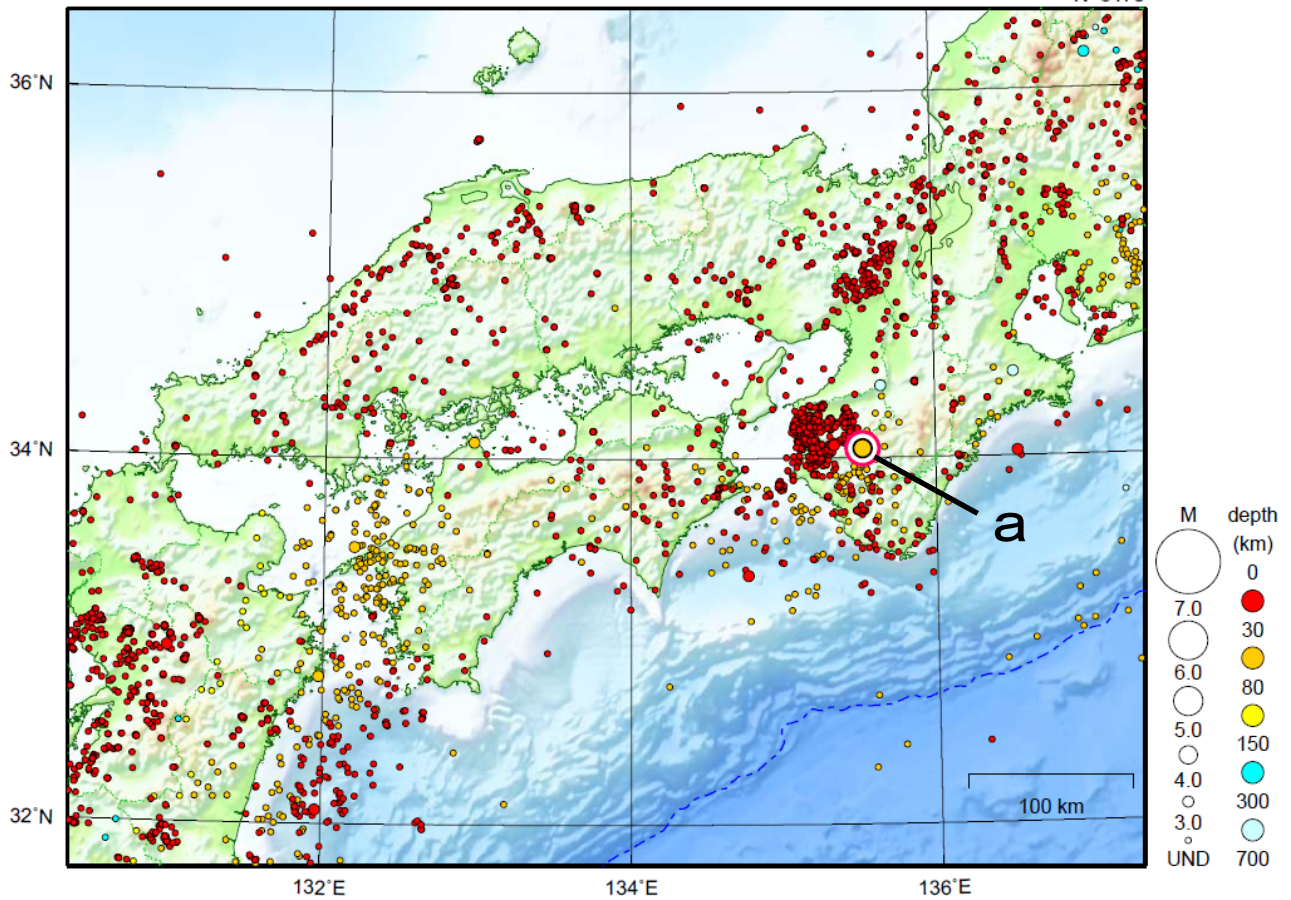


近畿・中国・四国地方

2011/08/01 00:00 ~ 2011/08/31 24:00

N=3170



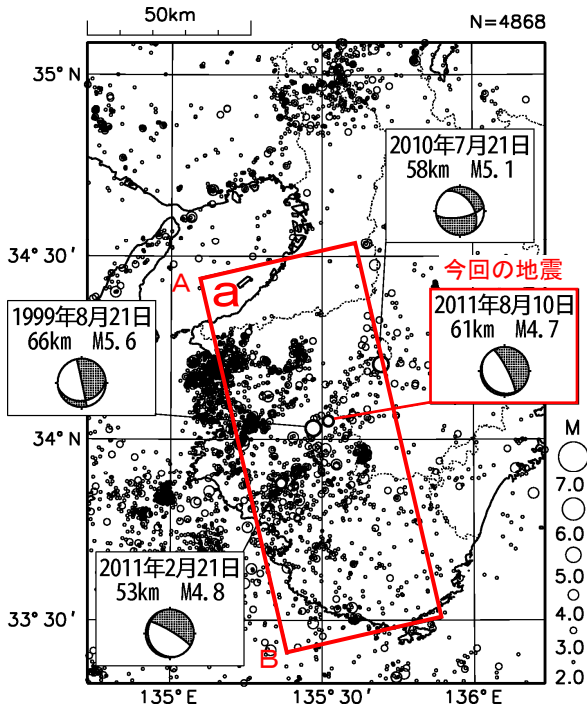
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 8月10日に和歌山県北部で M4.7 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

8月10日 和歌山県北部の地震

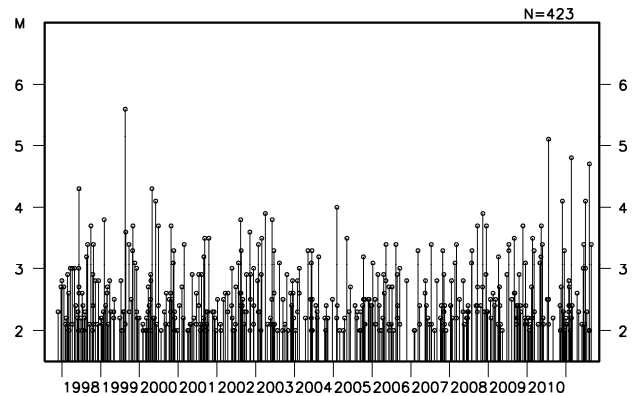
震央分布図 (1997年10月1日～2011年8月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 2.0$)



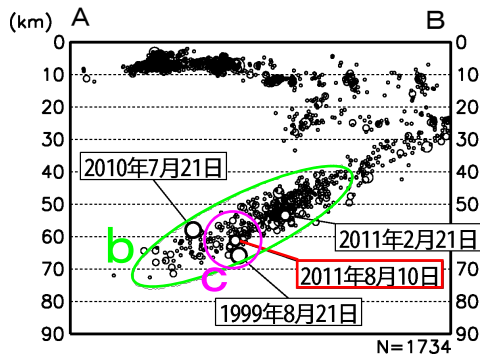
2011年8月10日08時13分に和歌山県北部の深さ61kmでM4.7の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震はフィリピン海プレートの内部で発生した。余震の発生は少ない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0以上の地震がときどき発生している。1999年8月21日にはM5.6の地震が発生して、最大震度5弱を観測している。

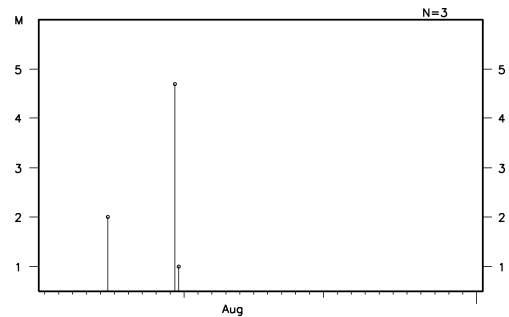
領域b内の地震活動経過図
(1997年10月1日～2011年8月31日)



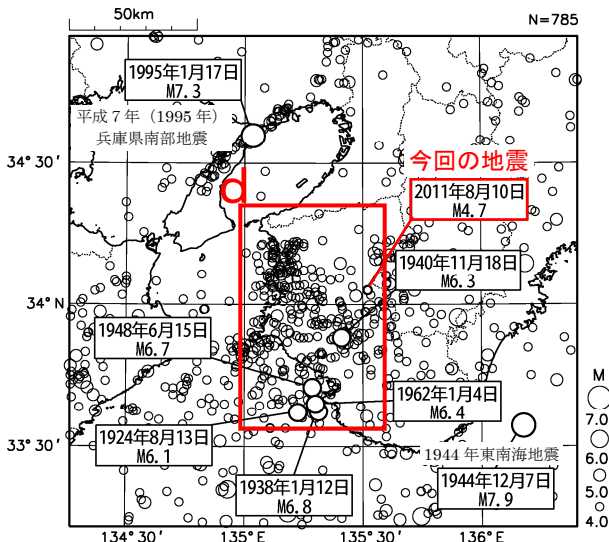
領域a内の断面図 (A-B投影)
(1997年10月1日～2011年8月31日)



領域c内の地震活動経過図
(2011年8月1日～8月31日、 $M \geq 1.0$)



震央分布図 (1923年8月1日～2011年8月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 4.0$)



1923年8月以降の活動を見ると、過去には今回の地震の震央周辺でM6.0を超えるような地震が発生している。1948年にはM6.7の地震が発生し、死者2人・家屋倒壊60棟等の被害を生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

左図領域d内の地震活動経過図

